

■ラグビー全国大学選手権「決勝」

田中雅和 平成三年経営学部卒

対抗戦は帝京、早稲田に敗れ、三位に終わった明治大学ラグビー部。

大学選手権では昨季敗れた天理、今季の対抗戦で敗れた早稲田に勝利し、二年ぶりに決勝進出。相手は対抗戦一位の帝京。対抗戦での対戦では、スクラムで圧倒され、その勢いのままに、前半に2トライを奪われている。

スクラムで相手を圧倒することで試合の主導権を握り、決勝まで勝ち上がってきた明治だったが、最初のスクラムで反則を奪われると、その後もスクラムの劣勢が続く。何度か敵陣に攻め込むが、トライを奪うことが出来ない。タックル後のボール争奪の攻防でも、何度も相手にボールを奪われてしまう。後半に2トライを奪うも完敗だった。

今回はテレビ観戦となったが、コロナが終息し、満員のスタンドで観戦できる日が一日も早く訪れることを願うばかりです。

■コロナ禍でも前を向いて

〜いつだって夢を実現できる〜

山口智胡 平成二十六年経営学部卒

私は、大学進学とともに上京しずっとある想

いを持っていました。「いつかは、地方学生のキャリア教育に関わりたい」ということです。

親でもない学校の先生でもないビジネスの世界で第一線で活動している第三者の大人の存在に触れる機会、そういったものを地方学生に提供したいとずっと思っていました。

そんな想いを持っていたもののコロナ禍で思うように動けずにはいましたが、想いを伝え続けた結果、この夢がかなったのです。

現在は、地元学生にキャリアデザイン研修やマーケティング力を鍛える講座などを様々なキーパーソンとタッグを組みながらオンラインで提供していける状態になりました。

できないこと、上手くいかないことに目を向けるのではなく、今の状況でもできること、むしろ今の状況だからこそできることに着目すれば夢はいつだって叶うんだなと感じました。

明治OBsが一丸となって、みんなで前を向いていければ素敵な未来を作っていけるだろうなと感じます。なかなか会えない日々が続いていますが、みなさんと手を取り合って力強く前に進んで行けたら嬉しいです!

■世田谷区地域支部新年会

能口尚士 平成十八年度経営学部卒

令和四年一月七日、校友山口さんのご親戚の

お店「梅佶 三軒茶屋店」(東京都世田谷区三軒茶屋「Tee」さんにて新年会を開催致しました。正月明けの清々しい時節、世間では仕事が始まり、前日からの強い冷え込みと降雪により雪が積もりました。十月に緊急事態宣言が解除され、いわゆる“飲み会”が一定の対策の上で実施される形式となりましたが、こちら梅佶さんにても新型コロナウイルス感染症対策としての消毒、四名以上にならないための間仕切り(カーテン)等々、対策がしっかりとられていました。

メンバーは永井支部長以下、総勢八名。雪が積もり、寒い中にも関わらず、明治の「前へ」の精神で全員集合。各々、仕事やプライベート、このコロナ禍での活動の制限等、様々な話で盛り上がりました。

この様な状況であるからこそできる活動の形はないかと、「前へ」の精神で議論も前進。会の後半では店主のお子さんも顔をみせ、大いに盛り上がりました。

